

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年7月4日

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4090
研究課題名	抗血栓療法患者の外来での抜歯の可否を判断する基準となる評価シートの作成とその有用性の検討
所属(診療科等)	特殊歯科・口腔外科
研究責任者(職名)	横関麻里(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年3月31日
研究の意義、目的	抗血栓薬を使用している患者さんにおいて、抜歯後の術後出血は比較のみられる合併症です。本研究に外来で抜歯が行えるかどうかを判断する評価シートの有効性が確認できれば、抗血栓薬を内服している患者さんの観血的歯科治療後の後出血等トラブルの予防につながります。
対象となる患者さん	2015年10月1日より2017年9月30日の期間に当院特殊歯科・口腔外科で観血的歯科治療(抜歯)を受けた抗血栓薬を内服していた患者さま。
利用する診療記録／検体	年齢、性別、部位、既往歴、内服薬の種類、治療内容、治療経過など。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、当科で用いたチェックシート(抗血栓療法患者さまを入院下で抜歯するかどうかの評価基準)の有用性について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 横関麻里(特殊歯科・口腔外科 医員) 電話: (0263)37-2677

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。